

静岡ホーム保育学園事業計画

1 事業概要

(1) 施設運営

ア 保育施設の運営

○定員 140人 2号(幼児)75人、3号(満1歳以上)47人、3号(満1歳未満)18人

○職員 36人

○対象年齢 産休明け～就学前

○開園時間 平日 保育標準時間 7:00～19:00 保育短時間 8:30～16:30

土曜日 保育標準時間 7:00～17:00 保育短時間 8:30～16:30

イ 一時預かり事業(定款に定められたもの)

ウ その他の実施事業

○延長保育事業 短時間 8:30までと、16:30以降の保育

標準時間 18:00～19:00の間の保育

○地域活動事業 地域の子どもたちや地域の方々とのふれあい交流

○子育て支援事業 未就児の子どもと保護者を対象の子育てサロン、園庭開放

(2) 保護者支援・地域支援

ア くまちゃんひろば(オープン保育園:園庭開放) 第4金曜日(毎週金曜日)

イ 課外体操教室 幼児クラス 15:00～16:00 (キャンセル待ち中)

小学生クラス 16:30～17:30

ウ ふれあいサロンの開放 第2・4金曜日の パンの販売

(毎月最終火曜日、保護者向け販売)

2 保育理念

創設者ロバートエンバーソンの精神である、「基督教の愛」と家庭的な雰囲気大切に、乳幼児の健全な育成を図る。

3 基本方針

いっぱいあそぶ子～かけがえのない今(毎日)が充実したものになるように～

元気であかるい子

子どもが自分自身を大切な一人として受け入れられていることを感じ取り、
自分自身を喜びと感謝をもって受け入れられるようになる。

やさしい子

子どもが互いの違いを認めつつ、一緒に過ごす努力をし、そのことを喜びと
するようになる。

かんとどうする子

子どもが心を動かし、探求し、判断し、創造力を持ち、創造的に様々な事柄に関わるように
なる。(基督教保育指針より補足)

基督教保育とは、子ども一人ひとりが、神によって、命を与えられたものとして、イエス・キリストを通して示される、神の愛と恵みのもとで育てられ、今の時を喜びと感謝をもって生き、そのことによって生涯にわたる生き方の基礎を培い、共に生きる社会と世界をつくる自律的な人間として育つために、保育者がイエス・キリストとの交わりに支えられて共に行う 意図的、継続的、反省的な働きである。

4 運営方針

○子どもたち、家庭の人、地域の人が笑顔になる保育学園

○保育目標の遵守

○保育園としての整備と人材育成

社会（地域）、子育て家庭のニーズを理解し、園舎を入所家庭だけでなく、地域の未就児、高齢者、様々な人々の安らぎの場になる施設になれるよう、また、質の高い保育を目指し、環境整備、人材育成に力を入れていく。

5 保育目標

「元気で 遊び 心豊かにやさしい子」

○基本的生活習慣を身につける

○健康で安全な生活をする

○豊かな環境の中で自発的な遊びをする

○ともだちと遊ぶことを喜ぶ

○想像力、感性の芽生えが育つ

<年齢・クラス別保育目標>

0才児	微笑みにつつまれて	3才児	みんなだいすき
0・1才児	ありのまま	4才児	ありがとうを声に出して
1才児	目と目を合わせて	5才児	思いやりの心をもって
2才児	やさしい言葉をあびて		

<保育内容>

- ・保育所保育指針に基づき養護に係る内容と教育（健康・人間関係・環境・言葉・表現の領域）に係る内容が一体となり展開するよう留意する
- ・遊びを通して、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）をふまえた指導を考慮する
- ・保育所を利用している保護者や、地域の保護者等に、保育所の特性を生かした子育て支援を行っていく

6 重点項目

2025年主題 ともに

年主題聖句 わたしはあなたと共にいる。

イザヤ書43章 5節

（声にならない思いや、つぶやきも共に聞きあって進みたい）

神さまと一緒にいて下さるという意味から、誰かと一緒に何かをする時、互いを認め合い、励まし合いたい思い、キリスト教保育をする仲間がいることを覚えていくためにも、そして静岡ホームが誰にでも開かれた場所になるようにという思いも込めた「ともに」である。

保育とは、「子どもが人として生きるための育ちに深く関わる」営み。
神様から命を与えられた「子ども」の発達段階や子どもの今の気持ちを汲み取り、子どもたちの「生きる力」の基礎作りにとって何が最善なのかを考え、子どもたちのために仕えていく。
（キリスト教保育 4月号より）

○育児担当制の理解を深め、午後の時間も担当制で動き、子どもたちが降園まで自分の歩みで一日が過ごせる保育を大切に、保育士も子どもと穏やかなかわりを実践していく。

○多くの人に園庭を知ってもらい、遊んでもらえるよう、もっと働きかけていく。

○丁寧に保育実習に関わり学生のサポートに努める、また、地元大学にも独自に働きかけ、より良い人材確保につながるようにしていく。

7 長中期計画

「2029年 保育学園 100 回目の卒園式をお祝いしよう」を、大きな区切りと考え、これからも愛される保育学園を目指す。

区分		0歳児入所数の安定 育児担当制 保育の確立	オープン保育園 (子育て家庭) の利用を増やす 年平均2組/1回	職員の確保	設備整備計画
中期計画	2025年	乳児園庭の整美② (2階ベランダ) 砂場の充実	ミモザふえす 未就児家庭にも定着させる 利用アンケート実施	HPの求人情報を充実 主任保育士の2人体制を考える	乳児園庭 日よけ対策 太陽光発電 メンテナンス
	2026年	育児担当制の講師に依頼し、保育を見てもらう	誰でも通園 社協ピヨピヨ子育てサロン毎月参加	常勤保育士現在11名 2名採用する。	ランチルーム 床の メンテナンス
	2027年	育児担当制 マニュアルの作成を進める	平均5組/1回 園庭をメインとした、外遊びMAP 作成・配布	県内養成校学生に、 保育園見学を開催する	築山・園庭の 土壌整備。
	2028年	子どもの数の減少 定員数の見直し	土曜日の空保育室 を使って、保育園体験を行う	職員とICTを使用しての共有を増やす インスタグラムなどの活用	(改築後10年目) 保育室環境の見直し (棚・タンス)
	2029年	配慮を必要とする 子へ寄り添う サービスを・・・ 他機関との連携	ふれあいサロンでの おやつカフェ	株式会社や小規模園に負けない、魅力のアピール	給食室設備 リニューアルを進める
長期計画	2030～ 2035年		「おやつカフェ」 (調理員の確保) ふれあいサロンの 地域への開放を進める	「幼児クラスの混合保育の学び」年 長経験有り常勤保育士を増やす(未経験5名)	「記念誌作成」 「クリスマス生誕劇」を広める

8 年間行事

令和7年度は、参観の仕方を変える。これまで7月と2月に行っていた1週間の参観週はやめて、毎月のお誕生会(おめでとうの日)に、誕生児の保護者に来てもらえるよう年明けから周知を進めている。体操教室のプールとなわとびの参観は、希望者に7月と2月に1回行う。

各クラス個別支援の必要な子どもが増えており、うんどう会、クリスマス会などの行事での取り組み方を個別相談しながら細かい内容を詰めていく。

外部講師の行事に関しては引き続き計画している。一つ新たに、1 歳児クラスを対象に音楽療法士の下川英子先生に、保育士の歌声の中、1 歳児の子どもたちが楽器に触れる時間を 9 月に作る。

4 月	・入園式・進級式・保護者会総会 ・初めましての会(誕生会) ・動物教室(年長) ・イースター礼拝 ・0歳児離乳食参観(慣らし保育)	10 月	・うんどう会 ・静岡市公私立保育園絵画展るくる見学 ・秋の遠足 ・内科・歯科検診 ・静岡教会での礼拝
5 月	・母の日礼拝 ・交通教室 ・歯科検診 ・内科検診 ・乳児クラス懇談会	11 月	・幼児懇談会 ・収穫感謝礼拝 ・乳児クリスマス会
6 月	・親子遠足 ・花の日礼拝(清流の郷慰問) ・歯みがき教室 ・花火教室 ・プールはじめ	12 月	・アドベント礼拝 ・クリスマス祝会 ・クリスマスパーティー
7 月	・体操教室参観(プール)	1 月	・新年礼拝 ・おもちの日 ・卒園遠足(年長)
8 月	・七夕夏まつり(幼児のみ) ・保護者面談 ・防災食の日 ・災害伝言ダイヤル訓練	2 月	・節分(誕生会) ・交通教室(年長) ・体操教室参観(なわとび) ・絵画作品展 ・ミモザふえすていばる
9 月	・親子クッキング ・引き渡し訓練 ・ふれあいの日 ・音楽遊び(下川英子氏)	3 月	・ひなまつり、お別れパーティー ・新入園児オリエンテーション ・お別れ遠足 ・卒園式

○おめでとうの日に、その月の誕生者の保護者参観を行う

○合同礼拝・身体測定・避難訓練

○体操教室：年長年中4月～12月 年少6月～3月

○おはなし会：月1回(4・8・3月は無し) 年長～2歳児

○えいごであそぼ：月1回(4・7・8・12・3月は無し) 年長・年中児

○乳児の音楽遊び：9月

9 子育てサロン開催 11 回開催予定(北部合同は除く)

夏の暑さを考慮すると、プール遊びや水遊びの計画より、室内で涼しく過ごす安全性を優先した内容にし、水遊びも6月に早めて計画してみる。

ふれあいサロンでのカフェの前段階として、「おしゃべりカフェ」と銘うって、1 回お茶とお菓子のサービスをやってみる。パンの販売はパン屋が来る時間が11 時過ぎてしまうので、子育てサロンの利用者が帰ってしまった後になってしまっている。「おしゃべりカフェ」をやってみることで、カフェとパン屋がうまく連動できるよう工夫していく。

次年度の入所希望者の利用が目立つ秋には、開催形式が落ち着いてきた乳児のクリスマス会に招く。また、オープン保育園のリピーターの定着を目指せるよう、園庭の遊びや安全性に気を留める。

4月	・保育園にようこそ ～園庭であそぼう～	8月	・おしゃべり カフェ	11月	・北部地区保育園合同 あそび
5月	・カメラマンさんの 親子撮影会	9月	・楓ホールで あそぼう		・乳児のクリスマス会 を見に来てね
6月	・みずあそび	10月	・運動会にどうぞ	1月	・おはなし会
7月	・保健師さんを囲んで		・歯科衛生士さんの お話	2月	・ミモザふえす ていばる

10 保育(給食)日数計画

職員の働き方の改善するため、今回土曜日の職員会議の日を、年6回に減らし、そのうち5回をお弁当の日とする（おやつや牛乳などの飲み物、お菓子は提供する）。

お弁当作りの経験が少なく、「子供が食べられる量、内容、形態」など、把握していない母親が多いので、保護者が慣れて負担と感じにくくなり慣れるよう、お弁当作りのアイディアなど伝えていく。

「防災食の日」は、これまで1月の年始初めに行ってきたが、8月の猛暑の災害訓練の中で実施してみる。

月	日数	日曜日 祝日	休園	保育日数	給食日数	土曜日弁当	備考（給食のない日）
4	30	5		25	24		入園式
5	31	7		24	24		
6	30	5		25	23	1	親子遠足
7	31	5		26	25	1	
8	31	6		25	25		
9	30	6		24	23	1	
10	31	5		26	23	1	運動会・秋の遠足
11	30	7		23	23		
12	31	4	年末3日	24	23		クリスマス祝会
1	31	6	年始2日	23	23		
2	28	6		22	21	1	
3	31	6		25	23	—	お別れ遠足・卒園式
計	365	68	5	292	280	5	

11 職員配置

職 種	人数	常勤・非常勤内訳	処遇改善加算支給対象者（人）
園 長	1		
常勤保育士	1	主任保育士 1	
	10	副主任保育士 2	専門リーダー 3 (幼児)(配慮を必要と～)(子育て支援) 保育職務分野別リーダー 4 (安全)(乳児)(アレルギー)(園内研修)
非常勤保育士	16	継続雇用職員 1 8時間勤務 5 6時間～8時間未満勤務 4(1) 6時間未満勤務 5(2) 派遣会社(3)	保育職務分野別リーダー 2 (保育)
栄養士	3	常勤 2 非常勤 1	職務分野別リーダー(食育)(防災) 2
調理師	0		
事務員	1	常勤 1	職務分野別リーダー(運営) 1
保育補助	4		
計	36	常勤 15 非常勤 21	12

キャリアアップ研修計画（処遇改善加算支給対象者12名の研修）

	乳児保育	幼児保育	障害児保育	食育・アレルギー	保健衛生・安全対策	保護者支援・子育て支援	マネジメント
受講済み	6人	9人	7人	6人	5人	2人	7人
令和7年度	2人	2人	1人	1人	1人	1人	0人
令和8年度	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人

7年度は、専門リーダー・副主任保育士は3分野受講済み、保育職務分野別リーダーは1分野受講済みが必須条件となる。8年度は、専門リーダー・副主任保育士は4分野受講が必須になるので、今夏の乳児・幼児の研修に保育士2名ずつ参加する。

※参考

4月1日入所児童数（3月1日現在）

136名

年齢	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児		0歳児
クラス名	さくら	ふじ	ばら	うめ	かえで	もも	たんぽぽ
面積上定員数	27	27	27	26	12	12	18
入所決定数	27	27	27	26	12	12	5

12 職務分担

園 長	☐ 理事会の決定事項の執行及び業務報告 ☐ 園の経営管理・園の事務管理 ☐ 安全、危機防災管理 防災管理責任者 ☐ 職員の育成、指導 ☐ 園の財務管理、固定資産管理責任者・会計責任者 ☐ 小学校との連携、接続 ☐ 官署、保護者会、その他渉外連絡	☐ 保育課程の立案及び保育業務の管理 ☐ 研修計画の策定と評価 ☐ 職員の人事管理 ☐ 個人情報管理責任者 ☐ 苦情解決責任者 ☐ 衛生管理責任者
主 任	☐ 園長を補佐し、その責任を分担 ☐ 安全・危機、防災管理サポート ☐ 苦情受付担当者 ☐ 個人情報管理者 ☐ 小学校との連携、接続	☐ 保育計画の策定と評価 ☐ 保育計画作成指導 ☐ 特別の行事に関する計画の指導 ☐ 実習生の指導 体験学習指導 ☐ 業務上、園長の命ずる事項
副主任 ・ 専門 リーダー	☐ 主任を補佐し、その責任を分担 ☐ 専門リーダーへの協力 ☐ 園内研修実施計画 ☐ 会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント の研修受講（⑧+3つ）
年 長 クラス	☐ 5才児さくら組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理 ☐ 小学校への情報提供、保育要録作成	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 縦割り計画 ☐ 保護者相談援助 ☐ 保護者会連絡 ☐ 菜園管理
年 中 クラス	☐ 4才児ふじ組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理 ☐ 小学校との連携、接続	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 縦割り計画 ☐ 保護者相談援助 ☐ 教材管理（紙類） ☐ 担当花壇及び園庭の清掃管理
年 少 クラス	☐ 3才児ばら組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 縦割り計画 ☐ 保護者相談援助 ☐ 担当花壇及び園庭の清掃管理
乳児 (2才)	☐ 2才児うめ組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 保護者相談援助 ☐ 倉庫の清掃、管理（1F） ☐ 日用品、教材の管理
乳児 (1才)	☐ 1才児かえで組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ 室内環境設定	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 保護者相談援助

乳児 (0・1才)	☐ 0・1才児もも組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境設定 ☐ 保育室、子どもの衛生管理	☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項 ☐ 保護者相談援助 ☐ 乳児園庭の管理、清掃
乳児 (0才)	☐ 0才児たんぽぽ組担当 ☐ 保育計画作成－実践－記録－反省評価 ☐ その他保育上必要な事項 ☐ 室内環境の設定	☐ 調乳室清掃、管理 ☐ 保護者相談援助 ☐ 保育室、子どもの衛生管理 ☐ 子どもの安全、危機、防災に関する事項
職務 分野別 リーダー	☐ 主任・副主任と専門項目の保育向上を ☐ 園内研修実施計画 ☐ 会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント の研修受講（1つ）
フリー 保育士	☐ 休暇、研修職員の代替、遅番早番職員の代替 ☐ 地域担当（地域との関わり、子育て支援） ☐ 図書室の絵本貸し出し担当 ☐ 絵本、紙芝居、ビデオ、CDの管理 ☐ 印刷全般、印刷室の管理 ☐ 子育て支援	☐ 園庭、砂場の管理・講堂の清掃、管理（倉庫） ☐ シフト表の作成 ☐ 保育用品、体操ズボン等販売に関する事項 ☐ 保健室の管理 4歳児目の検査 ☐ 写真担当
栄養士 調理員	☐ 調理計画案 ☐ 献立表の作成、整理 ☐ 保育士と共に食育、クッキングの計画指導 ☐ 給食材料の購入及び受払いに関する事項 ☐ 調理の実施 ☐ 給食人員の調査	☐ 炊具、食器の保管 ☐ 検食の保管 ☐ 調理室の衛生管理 ☐ 嗜好調査 ☐ その他、給食に関する事項
事務員	☐ 園の経理事務処理 ☐ 渉外連絡に関する事項 ☐ 業務上、園長の命ずる事項	☐ 事務室の清掃 ☐ 書類等整理保存
嘱託医	☐ 園児の健康診断、歯科検診 ☐ 園児の保護者に対する健康指導	
看護師	☐ 子どもの健康観察、健康管理 ☐ 医療品の点検整理保存に関する事項	☐ 保健衛生全般指導 ☐ 保健室の清掃

その他園の行事、礼拝、避難訓練、誕生日会等は実行委員及び当番が担当する
掃除は各当番が担当

組織として 理解に努 める事項	☐ 社会人としての理解 ☐ 職務規定、職場のルール理解 ☐ 組織における役割や連携理解 ☐ 個人情報理解 ☐ 研修についての理解	☐ 会議の議案についての理解 ☐ 職場の課題解決手法の理解（第三者評価） ☐ 実習生、体験学習の理解 ☐ 関連関係機関の理解
-----------------------	---	---

13 研修計画

各職務、経験に沿った研修受講及び自主的な研修を積極的に受け自己研鑽をする

	主 催 者 名	研 修 会 名
園 長	全国私立保育園連盟	全国私立保育園研究大会
	静岡県保育所連合会	民間施設長研修会
	静岡県保育所連合会中部支部	施設長研修会
	静岡市私立保育園連合会	施設長研修会
	静岡市保育士会ときわ支部	理事役員会
	キリスト教保育連盟	園長研修会 東海部会クラブ会
保育士	日本保育協会	全国保育研修会
	静岡県保育所連合会	保育所職員研修会
		新規採用予定者職員研修会
		キャリアアップ研修
	静岡県保育士会	県保育研究大会
		主任保育士研修会
		リーダーセミナー
	関東ブロック各指定都市社会福祉協議会	関東ブロック保育研究大会
	静岡県保育所連合会中部支部	保育所職員研修会
	静岡市私立保育園連合会	職員研修会
	静岡市保育士会	養護講座
		実技講座
		講演会
		理事研修会
	静岡市保育園協会	調理実習・職員研修会
	キリスト教保育連盟	東海部会クラブ会
栄養士 調理員	静岡県保育士会	食育研修会
	保健所	集団給食施設給食関係者研修会
		調理技術研修会
		衛生講習会 栄養講習会
	静岡県健康福祉部	給食関係者研修会
	静岡市保育園協会	調理実習
事務員	静岡県社会福祉協議会	経理講座 決算実務 など

園内研修…自主的な学びを推進する。互いの思いを共有する。

2025 年度 方針	静岡クラブ会の「食と心」の会場園になるチャンスを最大に活かすために、「食育」をテーマとし、全国の研修会に派遣したり、部会にも「食育・栽培」として学びを繋げられる 1 年にしたいと思う。配慮の必要な子どもに寄り添う食育などを、学びたい。		
公開保育	昨年度は 4 クラス（4 回）行えた。今年度は、5 回を目標とする。付箋を用いたグループワーク・課題見つけも経験を積み内容も充実してきた。保育を語り合う場を増やしていけそうだ。公立園の公開保育にも、積極的に参加していく。		
全体研修	9 月 オンライン研修会「全国食育推進研修会」アーカイブ 11 月 「食と心」（キリスト教保育連盟 静岡クラブ会 会場になる）		
自主研修 部会名	① わらべ歌と 楽器あそび	② おもちゃ ・ボードゲーム	③ 食育と栽培
通 年 の 部 会	乳児・幼児部会 行事実行委員会 〔 夏まつり・ふれあいの日・うんどう会・クリスマス会 ミモザふえす・お別れパーティー 〕		

